

校訓	友 勤 自 愛 勉 治		令和6年度	発行日	令和6年4月8日
教育目標	新しい多様化の時代を生きる 心身ともにたくましい生徒の育成		東中だより	発行者	伊丹市立東中学校 校長 前田 徳三
			第1号		

令和6年度よろしくお願ひします

この度、天王寺川中学校から異動してまいりました前田徳三です。よろしくお願ひいたします。今年度、校訓『自治 勤勉 友愛』のもと、学校教育目標を「新しい多様化の時代を生きる心身ともにたくましい生徒の育成」と掲げています。



また、研究テーマを「自らの将来を切り拓く生徒の育成～生徒が自ら考え、学び、決定する授業・学校づくり～」としています。現在の社会は、世界中で多発している自然災害や、感染症によるパンデミック、終息の見えないウクライナ情勢など、先行き不透明で予測困難な時代と言われています。だからこそ、人との関わりや状況に応じて考え、行動できる力を育むことが必要です。そのために、子どもたちが自らの未来を切り拓き、逞しく生きていけるように教職員一同、力を合わせて子どもたちの生きる力を育成してまいります。

今年度も、教職員の叡智を結集して学校運営に努めてまいりますので、東中学校の教育活動へのあたたかい見守りのご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

始業式校長講話の概要

今日から皆さんは、新2年生、新3年生として気持ちを新たに出発していることと思います。



私から3点の話をします。

1点目は、「夢と希望」をもってください。みなさんは、今年度の夢や希望、目標を定めてがんばろうとしていることでしょう。夢や希望は、自分の能力と意欲を引き出し、様々な困難や苦難を乗り越えていきます。江戸時代の末に、高杉晋作、伊藤博文などを育てた吉田松陰は、「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」という言葉を残しました。ただ、夢や希望は、他人から与えられるものではなく、自分がつくるものです。人生に夢があるのではなく、夢が人生を作ります。今年度、具体的な夢や目標を定めてがんばってください。応援しています。

2点目は、みなさんに期待したいこと、お願ひしたいことです。まず、3年生は、最上級生としての自覚と責任を持ってください。中学校生活最後の年です。新たなス

タートの1年ですが、中学校生活最後の1年でもあります。学校行事、授業、部活動など、最上級生としての自覚と責任をしっかりと取り組んでください。また、自らの進路を切り開く大切な年です。みなさんの夢や希望を実現させるためには、卒業後はどんな道に進むかを定め、目標を立て、そして、強い意思を持って達成に向け、努力してください。2年生は、勉強、部活動、様々な活動において夏以降、東中学校のまさに中心となる学年です。10日には1年生が入学してきます。思いやりのある先輩になってください。

私が考えるよい先輩とは、①自分の考えを持っていて、頼りがいのある人、②人の先頭に立って、模範を示せる人、人に言っていることは、自分でも実行している人、③常に学び続けている人、常に考え、学び成長し続けている人、④明るく前向きな人、どんな状況でも文句を言わず頑張る人、⑤誰にでも平等な人、相手によって態度を変えない。困っている人や他の人のサポートを惜しまない人です。

最後に、本校のめざす生徒像として、今年度、「主体的に学び、考え、判断し、行動できる生徒」「夢や目標に向かって、粘り強く努力し続ける生徒」「自他を大切にし、思いやりと感謝の心を持った生徒」の三つの観点をあげています。

校長室は、お客さんなどが来られていないとき以外、いつでもドアを開けて待っていますので、悩みや相談、話などがあればいつでも来てください。

教職員の異動について

本校を去られた先生方、新たに着任した先生方、春は、「別れ」と「出会い」の季節です。お世話になった12名の先生方と、新たにお世話になる10名の先生方を紹介します。(敬称略)

[個人情報保護のため割愛しています]